

令和4年度志摩市地域公共交通会議 第1回全体会 議事概要

日 時 令和4年 9月 1日 (木) 14時～

場 所 志摩市消防本部 会議室

【出席委員】

志摩市副市長	世古 勝
近鉄グループホールディングス株式会社 事業戦略部長	岸上 敦
近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部名古屋統括部運輸部長	赤井 智明
	(代理：課長 山本 淳)
三重交通株式会社 志摩営業所長	川北 幸宏
一般社団法人三重県タクシー協会 伊勢志摩支部長	小崎 琢也
志摩市自治会連合会 会長	前田 周作
志摩市自治会連合会 副会長	松井 源紀
志摩市自治会連合会 副会長	森 安千代
志摩市老人クラブ連合会 会長	中川 弘幸
志摩市PTA連合会 代表	大西 正和
志摩市商工会 会長	出口 勝美
一般社団法人志摩市観光協会 専務理事	岡田 英美
一般社団法人志摩市社会福祉協議会 会長	前田 正典
間崎自治会 会長	岩城 正幸
間崎婦人会 会長	山本 くに枝
三重県立水産高等学校 校長	向井 英規
中部運輸局 三重運輸支局 首席運輸企画専門官	前葉 光司
中部運輸局 三重運輸支局 鳥羽海事事務所 次長	中村 陽一
三交伊勢志摩交通労働組合 書記長	西尾 祥貴
志摩マリンレジャー株式会社 取締役社長	矢尾 弘
三重県鳥羽警察署 交通課長	谷端 辰成
三重県地域連携部交通政策課長	羽田 綾乃
	(代理：班長 黒川 裕司)
三重県南部地域活性化局次長兼南部地域活性化推進課長	生川 哲也
	(代理：班長 今西 康裕)
志摩市産業振興部長	山本 和輝
志摩市建設部長	西崎 真人
志摩市政策推進部長	箕浦 勤

【欠席委員】

名古屋大学大学院環境学研究科 教授
間崎地区民生委員・児童委員
三重県志摩建設事務所 道路課長

加藤 博和
山本 幸保
山路 哲生

事務局	交代委員の紹介
会長	<p>委員の皆様には大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日の第1回全体会につきましては、協議事項が1つ、報告事項がその他を合わせ4つでございます。限られた時間ではございますけれども、忌憚ないご意見をいただきまして、活発に議論をしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>まず、「地域公共交通について活発でよい議論ができる会議のために」ということで、中部運輸局三重運輸支局様よりご説明をお願いしたいと思っております。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
三重運輸支局	<p>お手元に配布させていただいております教材ですが、「活発で良い議論ができる会議のために」と記載された冊子になります。こちらを紹介させていただきます。この冊子は、平成27年度に中部運輸局において、地域公共交通会議での議論がよりよいものとなるよう、学識経験者の方にも助言をいただきながら作成したものです。</p> <p>地域公共交通会議は、地域住民の方、交通事業者や行政などの関係者が集まり、その地域にふさわしい公共交通を作り上げ、5年後10年後も地域の公共交通を維持できるよう、様々な課題を出し合って、決める場となります。</p> <p>地域公共交通会議での議論が活発に、より実のある議論となるよう、会議の参加者ごとにその役割を示した内容が、3、4ページの見開きの部分となっております。住民代表の方は、会議の場でやはり発言が控えめになりがちですが、冊子3ページ目にも記載がありますように、日頃から感じている利用する上での課題や困ったことを変えるといったような観点で発言していただければと考えております。</p> <p>また、6ページ目には注意する点も記載されております。地域公共交通には、自治体が運行するコミュニティバスのほかに、民間の路線バスやタクシー、鉄道、航路などがあり、それぞれに役割があります。</p> <p>市町の境界を超えて、広く地域全体を見ていただき、それぞれの公共交通が果たしている役割を踏まえながら、地域に合った、よりよい公共交通を</p>

	<p>運営していくための議論をしていただくことが重要となります。</p> <p>また、地域全体のためにといった思いのもとに、様々な関係の方が出席しており、意見も様々なものになるかと思いますが、それぞれの立場を理解し、尊重していくことも大切になります。また次の会議に向けて、お時間のある時に、目をとおしていただければと思います。</p> <p>このパンフレットとは別に、資料は配布してないのですが、先日 8 月 26 日に、「アフターコロナに向けた地域交通のり・デザイン有識者検討会」のとりまとめとして提言が公表されました。</p> <p>この有識者検討会は、住民の生活の実現に不可欠な存在であるバス、鉄道などの地域交通について、現在、人口減少やコロナ禍の影響で厳しい状況であることも踏まえまして、地域公共交通を持続可能なかたちでり・デザインする方策を探るために、今年の 3 月に立ち上げられました。</p> <p>今後、検討会の提言をもとに、制度化に向けて、いろいろ検討がされていきます。</p> <p>国土交通省のホームページでも公開されておりますので、こちらもご覧いただければと思います。私からは以上となります。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは協議事項に移らせていただきます。志摩市地域公共交通網形成計画の評価について、事務局お願いします。</p>
事務局	<p>【資料 1 から 4 の説明】</p>
会長	<p>ただいまの説明につきまして、ご意見ご質問等がありましたら、どうぞよろしくをお願いします。</p>
A 委員	<p>観光協会は、志摩市から企画をいただいた横山 VIEW タクシー（ワンコインタクシー）事業を運営させていただいております。そのうえで、志摩市内のタクシーの現状と今後の対策について、思うところがありましたので発言させていただきます。</p> <p>このワンコインタクシーですけれども、5 月 9 日に運行を開始させていただいて、5 月につきましては 196 組、6 月については 297 組、7 月は 319 組、8 月は 378 組という実績になっています。月を重ねるごとに周知も広がっているという効果もあって、利用実績が増えてきているところでございます。</p> <p>1 日平均 12 台程度でご利用いただいております、8 月 16 日には 1,000</p>

台を突破したというところでございます。

ご利用いただいている観光客の皆様にも、総じて好評でございまして、「以前に来たときは、駅からの足がなくて、行くのを諦めた。」「今回これがあったので行きやすくなった。」とのお声もいただいております。

観光案内所でも、以前は横山展望台に行く方法をたずねられても、通常のタクシーしかご案内できず、観光客の方ががっかりされる姿を、何度となく目の当たりにしてきていただけたに、私ども案内所の者にとっても、このワンコインタクシーの登場はともうれしく思っているところです。

ただ、運営をしていく中で、夏休みの繁忙期に入りますと、タクシーがないとか、なかなかタクシーが来ないといったクレームをちょうだいするようになりまして、私どもだけでなく、タクシーの予約センターにも、クレームが徐々に入るようになってきたという状況がございまして。

この事業を通じて感じるところですけれども、我々観光に携わる立場としては、コロナで疲弊している交通事業者を支援するために利用客を送り込むこと、今回で言うと、タクシー事業者のためになるものだと思いを込めて取り組みを進めているわけですが、それが必ずしも正解なのかという点に直面をしているところでございます。と言いますのも、志摩市内のタクシー事業者はコロナ禍の厳しい状況の中で、何とか公共交通維持にご尽力をいただいているのですが、ドライバーのなり手不足もあって、事業規模の維持が厳しい状況になっていると聞いております。このワンコインタクシー事業については、直接収入が増える、収入増に繋がる取り組みではありますが、補助金がなくなったら終了するという一時的なものなので、この事業に合わせて稼働台数を増やすなどの体制の強化に踏み切ることができない中、市民の足としての役割も欠かすことができないので、このワンコインタクシー事業に一極集中することもできず、タクシー事業者においては、ジレンマを感じているというお声をちょうだいしています。

今後の対策といたしまして、まずはこのワンコインタクシーによる志摩市随一の観光ポイントとのアクセスを、今後も継続していただきたい。継続的な実施が重要であると思っておりますので、来年度以降も何らかのかたちで、予算化のご検討を志摩市にはお願いしたい。事業が継続化すれば、タクシー事業者も、体制の強化に乗り出して行くこともできて、しいては稼働台数が増えて、市民の足、観光客の利便性向上にも繋がるのではないかと考えているところです。

そのうえで課題になるのが、タクシードライバーのなり手不足の問題かと思っております。タクシー事業者としては、ドライバーは地元の人を採用するのがより良いとおっしゃっているところですけれども、志摩市内の、しかも対象

	<p>となる方、例えば第一線をリタイヤされて、リタイヤされながらも働きたいという人、そういった方を、見つけるのが非常に困難であると聞いております。そのような方にそもそも、タクシードライバーの雇用募集、求人が伝わっているのかというところもあるのではないかと考えております。市としましても、公共交通の足を確保するという意味で、例えば市の広報誌に求人情報を掲載するなど、協力をいただければと考えています。</p> <p>市にはぜひ、観光面と公共交通の両面から、横断的な周遊対策の検討をお願いできればということで、発言をさせていただきました。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>現状と分析、また市への要望ということで承りました。令和5年度当初予算につきましては、これから編成を進めるところですので、参考にさせていただければと思います。</p>
<p>B 委員</p>	<p>先ほどは貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>事業者の立場からすると、観光客の利用も、市民の方の利用も、料金的な取り扱いは一緒です。</p> <p>何年も前から、地域公共交通会議において、「(市民利用で) タクシーがない。」という意見が何度もありました。</p> <p>ワンコインタクシーの実施により、市民の方のご利用が、また減っていると思うのです。観光地ではありますが、市民が利用するタクシーを観光にまわしてしまうと、ますます利便性が悪くなってしまいます。そのような点を意見や統計として把握されているのかということを感じました。</p> <p>また、ワンコインタクシーの実施にあたっては、タクシー事業者の乗務員確保も課題かと思われます。タクシー乗務員は、いくら募集しても入ってこないという現状です。鶴方中心の志摩市での稼働台数は、平日で10台程度だと思います。</p> <p>このような状況の中、観光をメインにするのか、それとも市民の方をメインにするのか、考えなければいけないと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>事業者様の生の声を聞かせていただきました。市民の皆さんの声につきましては、今年、懇談会形式でご意見を聞いていきたいと考えています。そのような場で、きめ細かく丁寧に声をお聞かせいただければと考えております。</p>

C 委員	<p>資料 1 で事務局に確認です。裏面の表の 1 行名における「評価・次年度に向けた課題や取組」の欄において、「・英虞湾定期船について GTFS を実施し、GoogleMap 等の経路検索サイトへの反映を行う」という記載があります。GTFS 化は既に行っていた取組かと思しますので、「行った。」という表現が正しいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>ご意見のとおり、既に行った取組は表現を見直すようにします。 ありがとうございます。</p>
会長	<p>他にご意見はいかがでしょうか。</p>
D 委員	<p>鉄道について、この 7 月、8 月の運輸収入ということで、この場をお借りして簡単にご説明をさせていただきたいと思います。</p> <p>7 月につきましては、名古屋統括部につきまして、コロナ禍以前となる 2019 年度との比較で、一時期の 30%・40%というマイナスの収入状態からは随分と回復してきています。ただ、残念ながら伊勢志摩の入り込み、特に特急の入り込みにつきましては、7 月時点でも、まだまだ厳しい状況が続いております。</p> <p>前年との比較では、徐々にお客様のご利用も増えてきている状況ですので、近鉄としても、志摩市とタイアップしている多くのキャンペーンが起爆剤となって、志摩市の活性化に繋がればと思っております。</p> <p>ただいま 7 月の状況をご説明させていただいたのですが、7 月中頃からコロナの第 7 波ということで、この後 8 月は第 7 波が直撃している状況でございますので、7 月から利用状況は下がっています。</p> <p>「MEET SMILE 伊勢志摩」というキャンペーンを、9 月 1 日から来年の 3 月 31 日まで実施します。近鉄電車を絡めた、これらの取り組みにより、9 月以降、秋の行楽シーズンに向けて、たくさんのお客様に笑顔を提供できるよう頑張っていきたいと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p>
E 委員	<p>ここまでのお話は、観光客を誘致するという視点でのご発言だったように思っていますが、我々自治会としましては、地域住民の足としての公共交通はどうなったのかということが、主な心配でございます。</p> <p>アンケートを取ったり、地域での集会を持ったりしていただいて、住民の声も聞いていただいていると思うのですが、やはり志摩市というの</p>

	<p>は、幹線道路に、三重交通のバスが走っており、居住地からバス停までが遠い、また坂道や階段が多いということもあり、バスを使うためには相当の努力が必要で、バス停まで行くことが課題となっています。</p> <p>以前にも、バス停にシニアカーや手押し車を置ける場所を設置していただいたらどうだろうという提案をさせていただいた経緯があります。</p> <p>免許返納者などの交通弱者と言われている人たちは、イコール買い物弱者でもあるということが、各地域で課題となっています。</p> <p>観光客にたくさん来ていただいて、市が潤うというのは非常にありがたいことですが、我々市民の立場に立った視点においても、この会議の中で、もう少し活発に議論していただき、実行できることを、少しずつでも進めていただきたいと思います。</p> <p>非常に厳しい財源難の中で、補助の要望も頻繁に出てきますけれども、そうではなくて、やはり色々な工夫をしながら、公共交通の利便性向上を考えていくべきだと思いますので、活発な議論をよろしくお願いします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>先ほど事務局の方からも説明がありましたが、住民懇談会もしっかりと開催していきたいと思います。そこからご意見を積み上げ、地域公共交通会議でもご提示させていただきながら、施策を進められたらと思います。</p> <p>今日の時点では住民懇談会が実施されていけませんので、議論が活発化しないところもありますが、市としてもしっかりと課題感を持って取り組みたいと思います。</p>
F 委員	<p>E 委員からも話をさせていただいたとおり、市民目線というのは、非常に大切だと思います。路線バスや循環バスがある地域、地域間を結ぶ公共交通のない地域、あるいは交通空白地がやっと埋まったというような地域があります。また、小崎委員が言ってくださいましたが、タクシーがなくなった地域もあります。観光で潤うことも、当然この地域の財源を確保するという面では必要なことだと思うのですが、市民の目線でも、意見を出し合い、施策に反映していくことは重要だと思います。</p> <p>市は住民懇談会を開催するということですが、どのようなエリアでの開催をお考えかお聞きします。町エリアで開催しても、なかなか意見が出にくいと思います。</p>
会長	<p>事務局より回答をお願いします。</p>

事務局	<p>事務局からご回答させていただきます。</p> <p>今年度につきましては町別、5町での開催を予定しております。</p> <p>参加者については、実際にバス等に乗られている方、民生委員などにも直接お声がけすることも考えています。</p> <p>そのうえで、更に細かなエリアについては、来年度以降、お話を聞いていくなど考えていきたいと思っています。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他いかがでしょうか。</p>
G 委員	<p>私も以前は、会社でサラリーマンをしており、鉄道（近鉄）を利用させていただいて、何十年も遠距離通勤をしていました。先ほどは、鉄道利用が、2019年対比でマイナスだと言う話を聞きましたが、我々が学生の頃であれば、普通電車でも、大阪や名古屋から志摩へ人がたくさん来るという時代でした。しかし、私が長年思っていたのは、伊勢から先の連絡の便がないということです。遅い時間帯、簡単に帰ってこられないと、電車通勤が嫌になるとか、観光客も志摩までこられないという状況が生じます。</p> <p>ではどのようにすれば、志摩にお客を呼び込めるか。例えば、金曜日の夜からでも志摩にこよと思ったら、来ていただけるはず。金曜日の夜に駅へ着き、旅館に着いて、おにぎりや味噌汁だけでも出すというようなサービスがあれば、次の日から志摩で羽を伸ばせると考えられる。</p> <p>住民目線では、朝にタクシーがつかまらない点、駅の駐車場も満車でとめられないという点があり、方策を考えなければいけない。</p> <p>先ほど自治会の方も言われましたが、鵜方に関しても、幹線のあるところは良いが、それ以外のところは、本当に移動が不便だと思います。だから、鵜方内でも循環線をとという話もあるかと思いますが、そのような地域の利便性という点を、この場でもう少し考えていただいた方がいいのではと思います。</p> <p>どのようにすれば、市民からも事業者からも喜ばれることができるか。</p> <p>駅前周辺でも新しく事業を開始している事業者が何軒か出てきています。そのような、地域で頑張ろうとする人たちをうまく後押ししてあげたら、もう少しこの地域も良くなっていくと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>協議事項につきましては、引き続き、令和5年度に向けても、しっかり取り組んでいくこととし、資料1を志摩市の評価として国土交通省へ提出さ</p>

出席委員	<p>せていただきたいと思います。</p> <p>また、この評価とは別に、本日いただきました様々なご意見や、地域の懇談会等のご意見を基に、より良い交通政策にしていきたいと思います。</p> <p>では、志摩市地域公共交通網形成計画の評価について、ご承認いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p><異議なし></p>
会長	<p>ありがとうございます。協議事項につきましては、本会議設置要綱第4条第5項の規定により、地域交通会議の議決とさせていただき、国土交通省に評価を提出させていただきたいと思います。</p> <p>続いて、報告事項ということで、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【資料5・6の説明】</p> <p>①路線バス「志島循環線」バス停留所の休止について</p> <p>②浜島地区電気自動車の運行内容変更について</p>
会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>続いて、その他ということで、三重交通グループアプリについて、三重交通株式会社様からご説明をお願いします。</p>
三重交通	<p>グループアプリの説明に入る前に路線バスの現状も報告させていただきたいと思います。直近で言いますと、近鉄様と同じように、去年よりは利用者数も増えています。ただ、令和元年と比べると約30%程度、利用者数が減っている状況です。直近の傾向ですが、定期券の発売は、通学定期が少なくなっている状況です。通勤定期はコロナ禍ではいったん落ち込みましたが、若干持ち直してきています。通学定期の利用減は、少子化の影響なのかと捉えております。</p> <p>路線バスも、幹線、そして支線に関して、志摩市とも意見交換をしながら、できることはやっていくというスタンスで考えておりますので、今後ともよろしくをお願いします。</p> <p>それでは、三重交通グループアプリについて説明します。</p> <p>現在11,800人程の方にダウンロードいただき、検索等活用をいただいて</p>

	<p>いる状況です。主に、20代から60代の方が約80%を占め、これに関しましては、ダイヤ検索の他に、グループの施設を利用する際のクーポン券利用、各種イベント情報の閲覧利用などが多いように思います。</p> <p>また、予約に関しましては、高速バスやホテルの予約がこのアプリで簡単にできます。</p> <p>他にも、路線バスのデジタル乗車券のチケットや、グループのオンラインショップで商品を購入するなど、ご利用いただいています。</p> <p>バスを利用する際にも、時刻表を見ずとも、このアプリで検索することができますので、便利にご利用していただければと思っています。</p> <p>掲載クーポンの内容からは、やはり県北の利用が多いと感じています。四日市や桑名は人口も多いですし、名古屋への高速線利用も多い状況が見られます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>続きまして近鉄様から、サイクルトレインの実施について報告をお願いします。</p>
近鉄	<p>まず、地域公共交通会議については、志摩市の他、菰野町や川越町でも出席させていただいております。</p> <p>そのような中で、菰野町では、担当の方々と打合せを行い、コミュニティバスの時間や、乗継ぎの利便性を柔軟に計っていただいているところです。</p> <p>川越町につきましても、コミュニティバスのダイヤ変更をする際には、事前に打合せをしながら、時間を設定していただいていると聞いております。</p> <p>志摩市についても、近鉄がダイヤ変更する場合は、お声がけさせていただき、利便性のよいダイヤにしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、サイクルトレインについて説明します。今年の4月に9日間、松阪から賢島までの間で普通列車に限ったサイクルトレインということで、朝夕のラッシュ時間帯を避けるため、9時くらいから14時くらいでの運行を行いました。</p> <p>松阪から賢島間は、57.6kmと長い距離になるのですが、地元の方々にも乗っていただきたい、ちょっとした買物にも使っていただきたいということで、試行的に運行しました。9日間の内、5日間ほどが非常に激しい雨で、ほとんど乗っていただけなかったのですが、晴れの日で75台くらい乗っていただいたということで、順調な滑り出しだったと思います。</p>

	<p>それを踏まえて、その時に乗車していただいた地元の方々、それから観光のお客様からの意見を検討しまして、今回 9 月の 3 日から本格的に実施しようと考えています。期間については通年ですが、超繁忙期の年末年始・ゴールデンウィーク・シルバーウィーク等は運休をさせていただこうと思っています。</p> <p>実施区間につきましては、検討した結果、土・休日は松阪から賢島まで、平日につきましては、五十鈴川から賢島間でしか設定できないという結論に至りました。やはり平日は学生の利用が、松阪から宇治山田間で非常に多いためです。</p> <p>利用可能な自転車につきましては、通常の 180cm くらいの自転車となりますが、190cm 程度の電動自転車については、エレベーターで斜めに入れていただくなどして、ご利用いただきたいと思います。</p> <p>自転車を固定する紐は、ご持参を原則としておりますが、近鉄の有人の駅、賢島や鶴方駅にも置いてあります。</p> <p>ちょっとした買物であれば、平日にもご利用いただけるとと思いますので、サイクルトレインを観光だけではなく、地元の足として使っていただきたいと思います。</p> <p>基本 1 台の列車に対して、8 台を乗車可能と設定しておりますが、乗車状況によっては 12 台程度が可能です。ただ、お客様がたくさんおられる時などは、係員や乗務員の方から、お断りや次の列車をご利用頂くようにご案内させていただくケースもあるかもしれませんので、ご了承いただきたいと思います。</p> <p>サイクルトレインについては、我々も地元活性のためにと、何とか通した企画ですので、ぜひともご利用願いたいと思います。</p> <p>あと、12 月 3 日・4 日についても、サイクリング・フェスティバルが行われますので、またご協力お願いしたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>その他、事務局から連絡はありますか。</p>
事務局	<p>次回の公共交通会議につきましては、12 月の開催を予定しております。</p>
会長	<p>以上をもちまして志摩市地域公共交通会議第 1 回全体会を終了させていただきます。ありがとうございました。</p>